



学校マスコット：みなみん

豊郷南小学校だより

# こだま

No. 18

平成24年 1月25日発行

文責：校長 深井 賢司

## 第3回 「働く人から話を聞こう」

講話 … 働く人から話を聞こう  
 講師 … 小藤工務店 篠原 隆史様  
 日時 … 平成24年 1月11日(水) 体育館… 8:15～8:45



<篠原さんのお話の様子>

料で作るようになり、ヨーロッパでは石、日本では木です。大工さんに代表される日本の家を作る技術は世界でトップクラスだそうです。

次は、大工の棟梁の藤田さんによる実演です。檜の角材を鉋でそれはそれは薄く、長く削っていただきました。子どもたちは目を皿のようになっています。篠原さんは「檜のにおいをかいでみて」と子どもたちに分けてくださいました。子どもたちは檜の良い香りを楽しみました。また、電動のこぎりで角材を3秒ほどで切り落とし、現在の道具のよさも見せてくださいました。高学年の男子は、「とにかくすごい一言です。」「木の香りが良かったです。」などと感想を聞かせてくれました。

終わった後、仕事をしていて嬉しいことは「建てた家を注文した人が喜んでくれること」、辛いことは「外仕事なので暑さや寒さが厳しいこと。」と教えていただきました。本当にプロとして、誇りを持ち仕事に携わる姿は、とても素敵で、子どもたちにとって素晴らしい機会となりました。

事前に準備された木製の台や、のこぎり、鉋。「どなたがいらっしゃるかわかりますか。」の問いに子どもたちは「大工さん！」

今日はPTA副会長でもある篠原さんと、大工棟梁の藤田実さんにお越しいただき、工務店のお話などをさせていただきました。

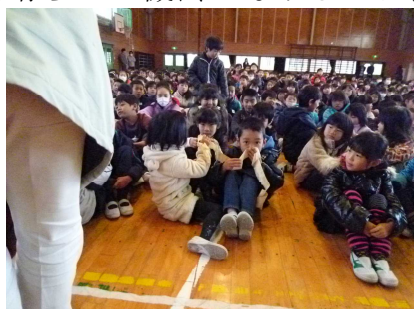
まずは、工務店の位置づけから。建設業は道路や橋を造る土木業と、家を造る建築業に分けられます。家の歴史は、人類が作物を作るようになり、作物が実るまでその土地を離れられなくなったため、家を建てて住み着くようになったのが始まりとのことです。家は、地域によって使いやすい材



<鉋かけの実演>



<鉋かけでできた薄い皮>



<檜のにおいを順番に>

篠原様、藤田様、早朝からお出でいただき、お話や実演を有難うございました。

(文 … 谷学習指導主任)



## ＜冬休みのお手伝いから＞

夏休みに引き続き、冬休みも「おてっだいがんぱりカード」を配り、家庭での仕事や役割分担について関心を高めてまいりましたが、ご家庭でのお子さんの様子はいかがだったでしょうか。

今回も保護者の皆様からの心温まる言葉をいくつか紹介させていただきます。



- ・ 毎日よくお手伝いをしてくれました。特に、洗濯物たたみはとても上手になりました。
- ・ 毎日、おいしいお茶をいれてくれて一日の疲れがとれました。お客様が来たときもお茶をいれてくれて助かりました。
- ・ 大掃除をがんばってくれました。掃除をしてきれいになると気持ちがよくなり、新たな気持ちでお正月を迎えられたね。
- ・ お風呂洗いは本当に毎日きれいにやってくれました。毎日きれいなお風呂に入れました。ありがとう。
- ・ おせち料理の昆布巻きを巻いてもらったので、とてもおいしく出来上がりました。
- ・ 自分から率先してお手伝いをしてくれました。買い物袋など重い荷物も持ってきて、助かりました。
- ・ たくさんのことを自分で考え、率先してお手伝いしてくれたことに成長を感じました。
- ・ 朝昼晩、1日3回お茶わん洗いを毎日進んでしてくれました。毎日一生懸命きれいに洗ってくれてとても助かりました。日に日に流し台の後片付けまで手際よくやってくれるようになりました。
- ・ お風呂洗いやモップがけ、ごみ捨てなどたくさんお手伝いをしてくれました。冬休みだけではなく、これからもお願いします。
- ・ お手伝いをしてもらおうと本当に助かります。笑顔も増えます。ありがとう！
- ・ 朝のごみ捨て、布団の上げ下ろしなどがんばってくれました。おしきれに出し入れするのは大変だったでしょう。うれしい冬休みでした。
- ・ 毎日寒い中、お手伝いをがんばりました。玄関はいつも靴がきれいに並べてあって、気持ちよかったです。机もいつもピカピカでした。毎日お手伝い、ありがとう。



◎ 今回は年末年始ということで、多くのご家庭で子どもと一緒に大掃除をしたり、御節料理の準備をしたりと忙しい中にも家族の絆を感じられる、心温まるひと時を過ごせたようです。日々のお手伝いを通して、子どもは役目を果たすことの大切さや、家族に喜んでもらえることの気持ちよさを学べたでしょう。また、日に日に成長するわが子の姿に頼もしさを感じたり、感動したりすることもできたのではないのでしょうか。冬休みは終わりましたが、今後も子どもたちにはこの調子で継続して取り組んでほしいものですね。ご協力ありがとうございました。

( 文 … 真壁先生 )